

科 目	受 驗 生 記 入 欄			(ア)	(イ)
英 語 (樂理) <i>4</i> 枚のうちの <i>1</i> 枚目	科 専攻	声種： 樂器：	受 驗 番 号 番		

[I] 次の英文を読み設間に答えなさい。

この部分につきましては、著作権法上の問題から掲載することができません。

Kay Hetherly, 'Why Jose Can't Speak Spanish', *English Journal* (February, 2015), pp.144-45

(問 1) 下線部 (1)、(2)、(3) を和訳しなさい。

(問 2) 空欄 に入る適語 (一語) を考えて入れなさい。

(問 3) 空欄 に入る関係詞を入れなさい。

(問 4) (i)と(ii)の[]内の動詞 speak をそれぞれ適切な形に直しなさい。

(問 5) 二重下線部 (a) の文が意味する内容を、例を挙げながら具体的に説明しなさい。

(問 6) 二重下線部 (b) の 'immersion in the language' とはどのような意味で使われていると考えられるか、例を挙げながら説明しなさい。

(問 7) 波線部の文の問い合わせにあるように、筆者は学校教育において第二言語を習得することが大切であると考えているが、その理由はなぜか。この文章から読み取れる筆者の思いや考えをまとめなさい。

音 楽 学 部 大 学 別 科
 平成29年度 東京藝術大学 入学試験(問題・解答)用紙
 大学院音楽研究科〔修士・博士後期課程〕

実施日時：平成29年2月27日（月） 12時30分～14時30分（2時間00分）

科 目	受 驗 生 記 入 欄			(ア)	(イ)
英 語 (樂理)	科 専攻	声種： 樂器：	受 驗 番 号		
4枚のうちの 2枚目					

[II] 次の英文を読み設問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権法上の問題から掲載することができません。

Matthew Beaumont, 'Cities at Night: Waking Life', *Monocle* (July/August, 2016), p.130

*[Notes: thrum: to sound as a monotonous hum circadian: showing rhythmic behaviour with a period of twenty-four hours linger: to be slow to move or to engage in something populous: full of people tavern: a building with a bar selling alcoholic drinks sift: to examine and sort out carefully detritus: waste or disintegrated material of any kind periphery: the outlying areas of a region, distant from the centre]

(問1) 下線部(1)、(2)、(3)を和訳しなさい。

(問2) 二重下線部の文について、街灯が導入されたことで夜の都会の光景がどのようなものになったか、詳しく説明しなさい。

(問3) ①～③の[]内に入る適語を、下記の選択肢より選んで答えなさい。選んだ単語を解答欄に記入すること。

- | | | | | | |
|---------|-------------|-------------|------------|------------|-------------|
| [①] : | poor | senior | working | criminal | respectable |
| [②] : | approached | accompanied | expelled | immigrated | intruded |
| [③] : | competition | corporation | generation | production | profession |

[III] 次の文を英文に直しなさい。

私たちの日常生活において、音楽は心と体に大きな影響を与えていた。音楽を聴いていたり心が癒されることもあるれば、やる気がわいてくることもある。それは一つに音楽が記憶と結びついているからである。たとえば、かつて楽しく聴いていた曲を聴くと、その時の思い出がよみがえり、今の悩みを忘れて前向きな気持ちになれる。

音 樂 学 部 大 学 別 科
平成 29 年度 東京藝術大学 入学試験 (問題・解答) 用紙
~~大学院音楽研究科 [修士・博士後期課程]~~
実施日時 : 平成 29 年 2 月 27 日 (月) 12 時 30 分 ~ 14 時 30 分 (2 時間 00 分)

科 目	受 驗 生 記 入 欄			(ア)	(イ)
英 語 (樂理) 4 枚のうちの 3 枚目	科 専攻	声種 : 樂器 :	受 驗 番 号 番		

[I]

(問 1)
(1)

(2)

(3)

(問 2) A: (問 3) B:

(問 4) (i) (ii)

(問 5)

(問 6)

(問 7)

音 樂 学 部 大 学 別 科
平成 29 年度 東京藝術大学 入学試験 (問題・解答) 用紙
~~大学院音楽研究科 [修士・博士後期課程]~~
実施日時: 平成 29 年 2 月 27 日 (月) 12 時 30 分 ~ 14 時 30 分 (2 時間 00 分)

科 目	受 驗 生 記 入 欄			(ア)	(イ)
英 語 (樂理) 4 枚のうちの 4 枚目	科 専攻	声種: 樂器:	受 驗 番 号 番		

[II]

(問 1)
(1)

(2)

(3)

(問 2)

(問 3) ① ② ③

[III]